

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

乗りもの酔いの予防と緩和に

乗りもの酔い薬

トラベリック

酔ってからでも効きます

特 徴

トラベリックは車や船などに乗る30分前に服用することで乗りもの酔いの症状を予防・緩和します。
また、乗りもの酔いしてからでも効く成分を配合していますので、旅行や快適な移動をお手伝いします。



使用上の注意



してはいけないこと

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります】

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等)

2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)



相 談 す る こ と

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人。
緑内障、心臓病



2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

効能・効果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

▼裏面もお読みください

用法・用量

乗物酔いの予防には乗物に乗る30分前に、次の1回量を水又はぬるま湯で、かまずに服用してください。

なお、追加服用する場合は、1回量を4時間以上の間隔をおいて服用してください。

年 齢	成人(15才以上)	7～14才	7才未満
1回量	2錠	1錠	服用しないで ください
服用回数	1日3回を限度とする		

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) 錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分・分量 2錠中

は た ら き	成 分	分 量
嘔吐中枢の興奮を抑え、乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛を鎮めます	塩酸メクリジン	25mg
自律神経の興奮を抑え、めまい・吐き気を鎮めます	スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.16mg

添加物:ヒドロキシプロピルセルロース、バレイショデンプン、乳糖水和物、タルク、マクロゴール、ポリビニルアルコール・ポリエチレングリコール・グラフトコポリマー、リン酸水素Ca、ステアリン酸Mg、酸化チタン

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



乗りもの酔いを避けるために・・・

乗りもの酔いを避けるために、次の点にもご注意ください。

- 前日は十分に寝て、睡眠不足を避ける
- 当日は食べすぎや空腹をさけ、適度（腹八分目）に食事をとる
- 揺れの少ない席で外の景色を見る
- 換気をして風にあたる
- 会話をしたりしてゆったりとする



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

NOVARK BIO 株式会社 お客様相談窓口

電話 0120-067-416 受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）



NOVARK BIO 株式会社
大阪市浪速区塩草3丁目2-2